

お客様各位

## 検査実施料新設項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび保医発 1227 第 4 号にて検査実施料が新設されましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

### 記

《適用日》 令和7年1月1日より適用

《新規収載項目》

検査項目	実施料 / 判断料	医科点数表区分	当社における検査実施状況
マイコプラズマ・ジェニタリウム核酸及びマクロライド耐性変異同時検出	350点 / 微生物 (150点)	「D023」微生物核酸同定・定量検査の「12」に準じる	未実施
	注 釈		
マイコプラズマ・ジェニタリウム核酸及びマクロライド耐性変異同時検出は、以下のいずれかに該当する場合であって、リアルタイム PCR 法により測定した場合に、腫トリコモナス及びマイコプラズマ・ジェニタリウム核酸同時検出の所定点数を準用して算定する。 ア マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症を疑う患者に対して、治療法の選択を目的として行った場合。 イ マイコプラズマ・ジェニタリウム感染症の患者に対して、治療効果判定を目的として行った場合。			
主な測定目的			
尿又は子宮頸管擦過物中のマイコプラズマ・ジェニタリウム DNA 及びマイコプラズマ・ジェニタリウム 23S rRNA 遺伝子ドメイン V 領域の変異の検出 (マイコプラズマ・ジェニタリウム感染の診断補助)			

検査項目	実施料 / 判断料	医科点数表区分	当社における検査実施状況
免疫染色 (免疫抗体法) 病理組織標本作製 p16 タンパク	720点 / 病理 (130点)	「N002」免疫染色 (免疫抗体法) 病理組織標本作製の「1」に準じる	未実施
	注 釈		
p16 タンパクは、子宮頸部上皮内腫瘍 (CIN) が疑われる患者であって、HE 染色で腫瘍性病変の鑑別が困難なものに対して HQ リンカーを用いて免疫染色病理標本作製を行った場合に、エストロゲンレセプターを準用して算定する。			
主な測定目的			
組織中の p16 タンパクの検出 (子宮頸部上皮内腫瘍 (CIN) の診断補助)			